

# 世界遺産ニュース

No. 12

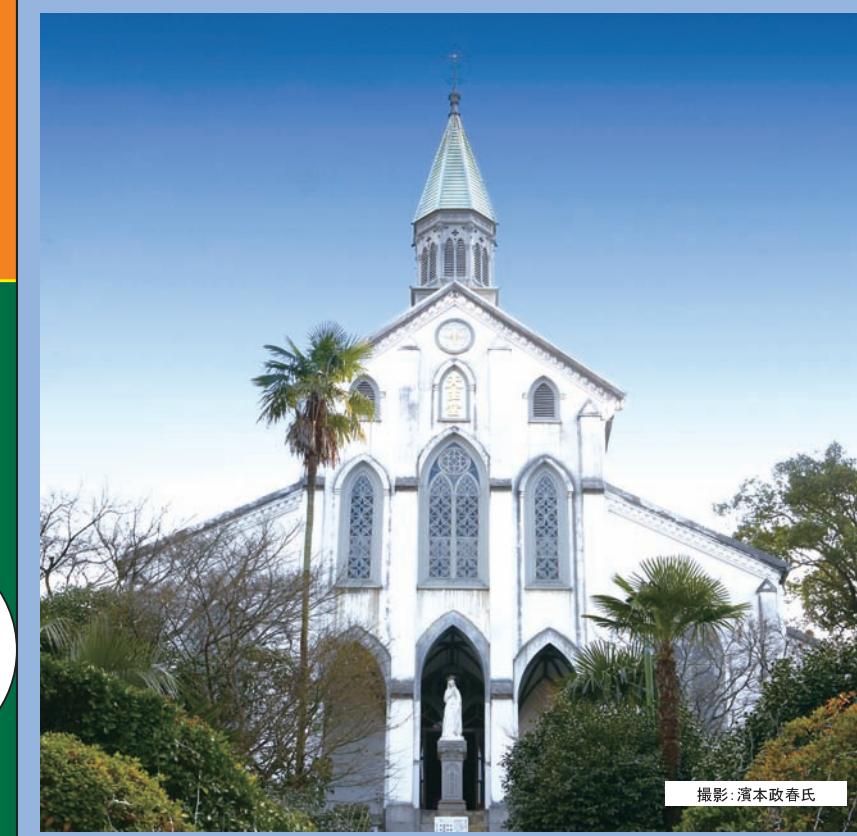


長崎の教会群を世界遺産へ

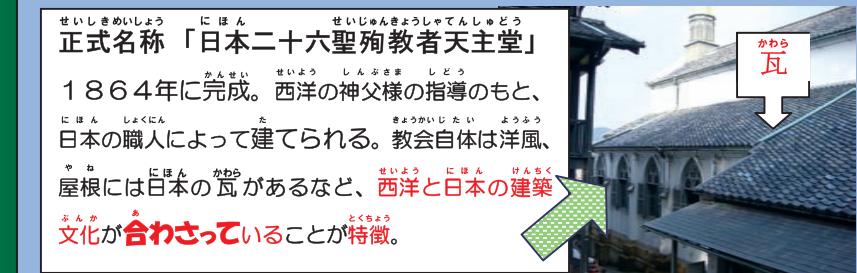
発行

長崎県教育委員会

## 大浦天主堂 (国宝)



撮影: 濱本政春氏



正式名称「日本二十六聖殉教者天主堂」  
1864年に完成。西洋の神父様の指導のもと、  
日本の職人によって建てられる。教会自体は洋風、  
屋根には日本の瓦があるなど、西洋と日本の建築  
文化が合わさっていることが特徴。

**おおうらてんしゅどう**

**大浦天主堂** (こくほう)  
(国宝)

建物の文化財は、当時のままの姿を残し伝えることが大切です。大浦天主堂のように歴史的に価値のある文化財は、できるだけ今までの材料を使い修復しています。こわれた瓦も再び使用します。

台風が来ると、特に瓦はこわれやすいのです。1番高い所は約20mあり、すぐに修復することが難しい時もあります。

管理されている方にインタビュー

こんにちは！ よろしくお願ひします！

よこそ。こんにちは。

諸岡神父様

かわら 瓦

正面

横側

正解は…

1番 屋根の上の瓦

2番 ステンドグラス

3番 木製の床や柱

大切なことですね！

諸岡神父様、取材にご協力いただき、本当にありがとうございました！

みなさんぜひ、大浦天主堂に、いらしてください！

ヒント!

長崎県は、台風が多いこと

めいりん 美龍といっしょに考えてみてね！

問題

大浦天主堂で修復する回数が多い場所はどこでしょうか？！順番に並べてみよう！！

ステンドグラス

木製の床や柱

屋根の上の瓦

びっくり！！

めいりん 美龍

とても大切なことですね！

めいりん 美龍

かわら 瓦

てんしゅどう となり しょくかい

天主堂のお隣を紹介♪

この壁の一部分は、ド・ロ神父様が考案された石と土でできた独特な壁だよ！

その土台には…

この壁の一部分は、ド・ロ神父様が考案された石と土でできた独特な壁だよ！

スーム

次回の「外海の出津教会堂」で、くわしく紹介するね。また見てね！

旧羅典神学校  
修復が完了し、今、1階は資料室として公開されています。

中学生から高校生までの男の子が、神父となるため寮で共同生活をしながら、ここで学びました。1年前、この洋風の学び舎は、きれいに修復されました！

つづく

☆まめちしき☆

ステンドグラスは、同じ色でもちょっとずつちがっているよ！

なぜかというと、それは…

ステンドグラスは一枚一枚のガラスから作られているため、修復された時代によって、ガラスの色あいに違いがでてくるからなんだ！

いちばん古いものでは江戸時代後期のガラスも残っているよ！

ちがいの違いを、実際に行って探してみてね！

☆見どころ☆

←天井に注目！

実は、このアーチ状の部分はたけ竹を使って曲線を作りました。

形としても、こうもり傘に似ていて「こうもり天井」と呼ばれることがあるよ♪

＊修復とは…建造物などの傷んだ箇所を直してもとのようにすること。

せいじゅんきょうしゃてんしゅどう 第1回  
「大浦天主堂」

世界遺産登録を目指す、県内の構成資産を今後紹介していくます！

第一回  
「大浦天主堂」

